淡江大學 99 學年度第 2 學期課程教學計畫表

課程名稱	日語會話 (三)	授課 教師	黑島千代 Kuroshima Chiyo
	JAPANESE CONVERSATION (III)		
開課系級	日文三 B	開課 資料	必修 下學期 2學分
	TFJXB3B		
學系(門)教育目標			
<p>本系之教育目標在於培育具備以下能力之日語人才：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日語聽、說、讀、寫、譯五項技能。 2. 接軌國際之能力。 3. 掌握資訊之能力。 4. 迎向未來之能力。 			
學生基本能力			
<ol style="list-style-type: none"> A. 具備理解日語廣播媒體資訊的基礎能力（含具備利用電腦收集、處理及應用資訊的能力）。 B. 具備日語口語表達的基礎能力。 C. 具備閱讀日語報章雜誌的基礎能力。 D. 具備日文作文及日文書信的基礎能力（含日文商業文書）。 E. 具備中日口、筆譯的基礎能力。 F. 訓練學生賞析日本文學、名著的基礎能力。 G. 理解日本語學、日語教育之基礎理論及研究方法。 H. 培育日本歷史、文化、社會的基礎素養（含異文化理解）。 I. 訓練思考判斷的能力。 			
課程簡介	<p>本課程在訓練學生做好以日文報告各類主題之準備。鼓勵學生在課堂中以日文談論各類的社會和個人相關主題。</p>		
	<p>This course trains students to be more ready speakers in Japanese on various topics. Students are strongly encouraged to discuss various social and personal topics in Japanese.</p>		

本課程教學目標與目標層級、學生基本能力相關性

一、目標層級(選填):

- (一)「認知」(Cognitive 簡稱C)領域: C1 記憶、C2 瞭解、C3 應用、C4 分析、C5 評鑑、C6 創造
- (二)「技能」(Psychomotor 簡稱P)領域: P1 模仿、P2 機械反應、P3 獨立操作、P4 聯結操作、P5 自動化、P6 創作
- (三)「情意」(Affective 簡稱A)領域: A1 接受、A2 反應、A3 重視、A4 組織、A5 內化、A6 實踐

二、教學目標與「目標層級」、「學生基本能力」之相關性:

- (一)請先將課程教學目標分別對應前述之「認知」、「技能」與「情意」的各目標層級，惟單項教學目標僅能對應C、P、A其中一項。
- (二)若對應「目標層級」有1~6之多項時，僅填列最高層級即可(例如: 認知「目標層級」對應為C3、C5、C6項時，只需填列C6即可，技能與情意目標層級亦同)。
- (三)再依據所訂各項教學目標分別對應該系「學生基本能力」。單項教學目標若對應「學生基本能力」有多項時，則可填列多項「學生基本能力」(例如: 「學生基本能力」可對應A、AD、BEF時，則均填列)。

序號	教學目標(中文)	教學目標(英文)	相關性	
			目標層級	學生基本能力
1	本課程目的在於強化學生在現代日語上之「聽」及「說」的能力及溝通能力。鼓勵學生在課堂中以日文談論各類的社會和個人相關主題。	This course aims at strengthening students' competence of listening and speaking of modern Japanese. Students are strongly encouraged to discuss various social and personal topics in Japanese.	C4	ABCHI

教學目標之教學策略與評量方法

序號	教學目標	教學策略	評量方法
1	本課程目的在於強化學生在現代日語上之「聽」及「說」的能力及溝通能力。鼓勵學生在課堂中以日文談論各類的社會和個人相關主題。	課堂講授、分組討論	出席率、討論、小考、期中考、期末考

授課進度表

週次	日期起訖	內容 (Subject/Topics)	備註
1	100/02/14~ 100/02/20	ディスカッション (1) 対立した意見を言う	
2	100/02/21~ 100/02/27	ディスカッション (2) 条件付きで賛成する	
3	100/02/28~ 100/03/06	グループディスカッション / 三人一組 テーマを決めて練習	
4	100/03/07~ 100/03/13	発表 (1) 2つのグループ	
5	100/03/14~ 100/03/20	発表 (2) 3つのグループ	
6	100/03/21~ 100/03/27	発表 (3) 3つのグループ	

7	100/03/28~ 100/04/03	パネルディスカッションについて	
8	100/04/04~ 100/04/10	教學觀摩週	
9	100/04/11~ 100/04/17	口試 対立した意見を出して相互に質問する	
10	100/04/18~ 100/04/24	期中考試週	
11	100/04/25~ 100/05/01	パネルディスカッションとフロアの役割	
12	100/05/02~ 100/05/08	パネルディスカッションのテーマを決めてグループを決める (基本は4人)	
13	100/05/09~ 100/05/15	グループ内での役割を決めて練習する	
14	100/05/16~ 100/05/22	発表 (1) 二つのグループとフロア	
15	100/05/23~ 100/05/29	発表 (2) 二つのグループとフロア	
16	100/05/30~ 100/06/05	発表 (3) 二つのグループとフロア	
17	100/06/06~ 100/06/12	口試 取り上げたテーマについて、感想を発表する	
18	100/06/13~ 100/06/19	期末考試週	
修課應 注意事項	授業中の発表回数や出席及び課題の完成を重視します。今学期はチームワークが重要ですから、お互いに協力して、発表の時に休まないようにしてください。		
教學設備	電腦		
教材課本			
參考書籍			
批改作業 篇數	篇 (本欄位僅適用於所授課程需批改作業之課程教師填寫)		
學期成績 計算方式	◆平時考成績：40.0 % ◆期中考成績：30.0 % ◆期末考成績：30.0 % ◆作業成績： % ◆其他〈 〉： %		
備 考	「教學計畫表管理系統」網址： http://info.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處首頁〈網址： http://www.acad.tku.edu.tw/index.asp/ 〉教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 ※非法影印是違法的行為。請使用正版教科書，勿非法影印他人著作，以免觸法。		